
今月のニュース - - - - -

- 2000年3月期連結決算発表(速報)
- ハイデルベルグ社と相互技術提供に合意
- 環境管理5カ年計画を策定
- 「drupa2000」速報
- 「JPCAショー2000」に出展
- 大阪支店およびグループ会社の移転について

- - - - -

2000年3月期連結決算発表(速報)

本日午後4時、京都・大阪・名古屋・東京の各証券取引所において、2000年3月期の連結決算を発表しましたので、速報します。なお、詳細な決算短信(PDF)につきましてはTD-Netをご利用ください。

売上高	174,812	(単位:百万円)
営業利益	4,627	
経常利益	7,425	
当期利益	7,028	
総資産	256,595	

ハイデルベルグ社と相互技術提供に合意

当社は、世界最大の印刷機器製造・販売会社、ハイデルベルグ社(ドイツ)とCTPに関する相互技術提供を行っていくことに5月17日合意しました。

今回の合意は、CTPの技術ノウハウの相互提供による高品質・高生産性を持つプレートセッターの開発を促進しようというもの。1,000万~9,000万米ドルのビジネス規模を見込んでいます。

詳細情報：<http://www.screen.co.jp/press/NR000517.pdf>

環境管理5カ年計画を策定

新たに環境管理中期5カ年計画を4月に策定、環境保全および人と製品の安全確保の実行を目的として「エコ・バリュー21」活動を開始します。

この活動を通して、当社は環境活動を評価するための環境報告書、環境会計の公表、LCA(ライフサイクルアセスメント)手法を取り入れた環境リスク管理システムおよび全社統合環境マネジメントシステムの構築、開発・営業部門の品質マネジメントシステムおよび労働安全衛生マネジメントシステム(OHSAS18001)の構築を目指します。

詳細情報：<http://www.screen.co.jp/press/NR000426.pdf>

「drupa2000」速報

5月18日~31日までの2週間にわたりドイツ・デュッセルドルフで開催されている世界最大規模の国際印刷総合機材展「drupa2000」。「Innovation and Reliability(技術革新と信頼性)」を

テーマにした当社ブースでは、独自の新概念「プリプレス&プリント・クオリティ・マネジメント (P2QM)」やCTP、デジタル印刷、ワークフローなど各種機器やソリューションを4つのコーナーに分けて紹介。初日には、10時の開場からわずか30分の間に会場は多くの来場者で埋まり、関心の高さをうかがわせました。

詳細情報 : http://www.screen.co.jp/press/NR000310_02.pdf

「JPCA ショー 2000」に PCB パターン検査装置を出展

当社は、6月7日～9日まで東京ビッグサイトで開催される「JPCA ショー 2000」(主催・社団法人日本プリント回路工業会)に出展。「微細化への提案」をコンセプトに電子機器のモバイル化、多機能化、デジタル化が加速する中、高密度化、高品質化の要求が高まっているプリント基板業界にアピールします。

ネットワーク環境の核となるインテグレーションCAMシステム「CI-7000(新製品)」をはじめ、BGA / CSPパッケージ基板、超高精細ビルドアップ基板検査に対応した外観検査システム「PI-7900(新製品)」を展示するほか、当社独自の自動画像処理機能を搭載し、高速処理を実現した自動精密測長機「DR-5500」のライブデモを交えながら紹介します。

大阪支店およびグループ会社の移転について

5月、グラフィックアーツ事業本部大阪支店と、印刷機器サービスのグループ会社(株)ディ・エス・スキャナーは、堺筋本町のオフィス街にあるテナントビルへ移転いたしました。新拠点は、ワンフロアに事務所、ショールーム、テクニカルセンター、会議室、応接室などを設け、経済的で効率的なオフィス環境を整えました。

グラフィックアーツ事業本部大阪支店

〒541-0053

大阪府中央区本町1丁目8番12号

日本生命堺筋本町ビル9階

tel: 06-6268-6600

fax: 06-6268-6612

(株)ディ・エス・スキャナー

〒541-0053

大阪府中央区本町1丁目8番12号

日本生命堺筋本町ビル10階

tel: 06-6268-6185

fax: 06-6268-6196

Copyright (C) 2000、大日本スクリーン製造株式会社 広報室

<http://www.screen.co.jp>

TEL:075-414-7233

掲載記事の無断転載を禁じます。